

④ 学校給食について

1 美女木小の給食

美女木小の給食は、学校で調理する自校方式です。

1年間で約180回給食を提供します。学校行事等で給食がなく、お弁当持参の日もあります。

2 給食費

月額：4000円

3 学校給食の役割

- ① 栄養バランスのとれた豊かな学校給食
- ② 望ましい食習慣の形成
- ③ 豊かな人間関係の形成
- ④ 多様な教育効果のある学校給食

4 食物アレルギー児童の対応について

- ① 食物アレルギー対応に関する献立表や成分表などの配付
- ② 飲用牛乳の停止、その代金を除く金額の納入
飲用牛乳のみとし、コーヒ牛乳・飲むヨーグルト・ジュースなどは対象外とします。
- ③ 除去食の提供
アレルゲンとなる食品が献立に使用されており、調理の過程で除去が可能な場合に除去した献立を提供します。
※ 給食での食物アレルギー対応（除去食等）がある日は、対象児童は色の異なる（黄色）の食器を使用します。クラス全体で食物アレルギーであることを認識し、事故防止に努めています。また、その日のおかわりは禁止になります。
- ④ 代替食の提供（除去食を行っている児童に対して）
基本は除去食対応ですが、デザートのみ代替食対応を行います。調理の過程で除去が可能な場合で、代替の食品が容易に調達できる場合のみ提供します。
- ⑤ その他
調味料やコンタミネーション（アレルゲンの微量混入）で反応が出てしまう、またアレルゲンが多岐にわたる場合は給食の提供はせず、原則お弁当持参になります。
★ 食物アレルギー対応が必要な場合は、入学後に面談をさせていただき対応を決めさせていただきますので御承知おきください。
★ 現在、食物アレルギーを持っていなくても、体調や成長期に伴う体の変化によって発症することがあります。変化があった場合は、学級担任及び学校栄養士・養護教諭に御相談ください。

5 御家庭へのおねがい

給食は、食育の一環であることから様々な食材が登場します。また、苦手な物でも食べられるよう指導を行っていきます。慣れていない料理や初めての食材だと食べにくかったり、最悪の場合食物アレルギーを発症したりする恐れもあります。御家庭でも、様々な料理・食材にふれる経験をするとともに、苦手なものでも少しずつ食事に取り入れていただき、慣れていけるよう御協力をお願いします。